

神戸市立工業高等専門学校生協 ペットボトルキャップリサイクル企画

第283号



取り組み概要

日時：5/15～6/10
場所：神戸高専校舎内
参加者数や組合員の反応：12日間で合計2.3kg（およそ920個）のペットボトルキャップを回収

背景や概要：ペットボトルキャップの回収を行い、神戸高専全体でリサイクル活動に取り組み、購買の売上げの向上を目指すという目的で行われた。

リサイクル+売上げ向上の工夫

POINT.1

回収量の順位に応じて、人気商品の割引



ペットボトルキャップの回収量が多かった順に、それぞれ割引率が15%、10%、5%に設定されていました。対象商品は、じゃがりこL、コカ・コーラ、午後の紅茶ミルクティーの3商品であり、食べ物系と飲み物系を両方取り入れられていました。

ペットボトルキャップを回収箱に入れることで投票ができるため、誰もが気軽に参加できる企画となっていました。また、回収箱の設置場所にも工夫が凝らされており、どうすると人の目につきやすいかが考えられていました。

POINT.2

普段の数倍の売りにげに

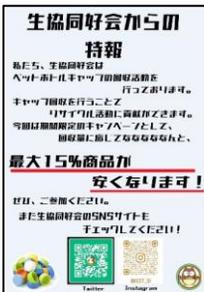
投票の結果は、1位がじゃがりこL（回収量：1.2kg）、2位がコカ・コーラ（回収量：0.7kg）、3位が午後の紅茶ミルクティー（回収量：0.4kg）でした。

割引実施期間中と普段の販売数を比較すると、じゃがりこLは約5倍、コカ・コーラは約1.2倍、午後の紅茶ミルクティーは約7倍の売りにげがありました。「購買の売上げ向上を目指す」という企画の目的をしっかりと達成できていました。



POINT.3

ポスターを用いた情報宣伝



神戸高専はそれぞれクラスがあるという特徴を活かし、教室にポスターを掲示していました。そのためもあってか、企画の認知度は高かったです。強みを活かした情報宣伝がしっかりとできていました。

また、生協同好会のSNSや募集についてもポスターに記載しており、企画を新入生や在校生の獲得につなげるきっかけにしたり、生協同好会の活動を知ってもらったりすることができていました。

